

令和4年度 第2回 宗谷管内学力保障会議

目的 全国学力・学習状況調査及び3つの柱の取組評価から管内の学力保障に係る取組の検証を行う。
開催日 令和4年8月23日(火) 10:00~12:00 方法 Web会議システム(ZOOM)
参加者 ・宗谷管内教育委員会連絡協議会教育長部会学校教育部会 ・宗谷校長会 ・稚内市校長会
・北海道高等学校長協会道北支部 ・小・中学校教頭、主幹教諭(研修) ・宗谷教育局

【挨拶】

宗谷教育局長 山崎 義一

- ・本会議では、全国学力・学習状況調査、Sサポート及び3つの柱の取組評価の結果から、「宗谷管内『学力保障プラン』」に基づいた各校の検証改善サイクルや主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改革の成果を検証することが目的である。
- ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」を実現するためのICTの活用を含めた授業改革を組織的に推進し、管内全ての児童生徒に着実に資質・能力を身に付けさせる「子どもの未来保障」を一層加速させていただきたい。



【説明・提案】

宗谷教育局教育支援課長 千代 隆志

注2 授業改革の推進	要点
【目的】 授業改革に向けた「5つのポイント」を踏まえた主体性・対話的で深い学びを授業の基盤とする。	
【取組】 教員間、教員委員会、学校の取組	
【自己評価】 各種調査や授業録音等で、次の目標に対する関係の割合について、100%を目指す。 「国語の授業はよく分かるか」という質問に対して、「よく分かる」と回答する児童生徒の割合 ・「国語・算数の授業はよく分かるか」という質問に対して、「よく分かる」と回答する児童生徒の割合	

- 令和4年度全国学力・学習状況調査及びSサポートの分析結果
- ・管内の学力調査の結果について
- ・重点的な取組(検証改善サイクルの確立、授業改革)の結果と改善策の方向性について
- 研修の機会の充実について(提案)



協議 1

「令和4年度全国学力・学習状況調査の結果及び3つの柱の中間評価」について
・調査結果の受け止めと市町村・学校としての対応策に係る意見交換

- ・小・中学校が連携し、子どもの学力の状況(伸びしろ層への対応状況)について情報を共有し、継続した学力保障を行う必要がある。
- ・児童生徒質問紙調査の「国語・算数(数学)の授業がよく分かる」と回答している児童生徒の割合が高い状況にあるが、点数に結び付いていない現状がある。児童生徒の資質・能力を高める授業になっているのか、詳細に分析し、実質的な授業改革を行う必要がある。
- ・成果が表れている教科、領域もある。どのような指導が効果的であったのか分析し、小・中学校で共有することが大切である。
- ・ネットゲーム、インターネットの家庭での使用率が大変高い状況である。学校、家庭地域が連携した生活習慣の見直しも学力保障には必要である。
- ・「伸びしろ層」の児童生徒にスポットを当て、どの子の意見も取り上げられる授業構成が大切である。

協議 2

「総括指標を達成するための方策」について
・総括的指標達成へ向けた取組についての意見交換

- ・学校全体として児童生徒にどのような資質・能力を身に付けさせるのか明確にすることで、児童生徒自身が見通しをもって学習を進めることができる。
- ・小学校で実施している授業改革を、中学校でも継続するための連携体制を強化する必要がある。
- ・家庭学習習慣の定着、家庭でのメディアコントロールについては、家庭と連携した取組を推進する必要がある。
- ・児童生徒が「安心して分からないと言える教室づくり」「分かった実感を味わえる授業づくり」を目指し、授業改革を推進することが大切である。
- ・仲間との対話をとおして学ぶアウトプットの機会を授業の中に意図的、計画的に組み入れることや「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた、1人1台端末の活用について推進する必要がある。

【まとめ～一人一人の児童生徒が100%の力を発揮できる教育課程の編成を！～】

義務教育指導監 小山内 仁

- ☆全国学力・学習状況調査の結果分析に基づき、全ての子どもの資質・能力を育成する教育課程の見直しを全教職員で実行する。
- ☆学校、家庭、地域、行政が一体となった学力保障を実行する。
- ☆ICTの活用を図った「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に推進する。



担当者から

全国学力・学習状況調査の結果及び総括指標の中間評価の結果から明らかとなった成果と課題について共有を図りました。管内全ての学校で育成する資質・能力を明確にした単元計画(年間指導計画)を作成し、児童生徒が筋道を立てて考え、アウトプットする機会を意図的に設定し、「分かった、できた」を実感できる授業改革の一層の推進をお願いします。
(義務教育指導班主査 中山 智洋)